

ユネスコ「世界寺子屋運動」 街頭募金活動について

大分県ユネスコ協会連盟では、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が実施する識字教育支援「世界寺子屋運動」の活動拠点（アフガニスタン・カンボジア・ネパール・ミャンマー）における新型コロナウイルス感染症の感染予防活動の支援等を目的として、県内の高校生を中心に募金活動を行いました。

1. 日 時 令和3年11月13日（土） 14:30~16:00
2. 場 所 大分市中心市街地
（大分駅前広場、中央町商店街駅側入口、トキハ本店前）
3. 参加者 県内高等学校の生徒61名、引率教員
（別府鶴見丘、大分上野丘、大分東、臼杵、
大分舞鶴、鶴崎工業、大分東明、明豊） 計8校
大分県ユネスコ協会連盟会員

募金活動



集計作業



ご協力いただいた募金額

87,125円

全額を公益社団法人日本ユネスコ協会連盟に送金しました。

温かいご支援をありがとうございました！

参加者を前・後半の2グループに分ける、3か所の活動場所に分散させる、マスク着用・手指消毒の徹底など新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に実施した上で、募金活動を行いました。